

久保井インキ株式会社

大阪府大阪市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

UV インキ・特殊インキでメディア・印刷の進化を支え、新たな価値と喜びを創造する

- ASEAN 市場への販路拡大のため、ローカルマーケットへ直接輸出
- 高度な技術・対応力に裏づけされた UV インキ・特殊インキの国内シェアはトップクラス
- 経営者のリーダーシップによる製造現場の環境整備と法令遵守の徹底

企業基本情報

所在地	大阪府大阪市東成区東今里 2 丁目 11-23
電話/FAX	06-6973-6211/06-6973-6171
URL	http://www.kuboi.co.jp
代表者	代表取締役社長 久保井 伸輔
設立	1951 年
資本金	3,000 万円
従業員数	31 人



会社概要

同社は、印刷用インキの製造・販売を行っている。国内シールラベル印刷用インキでは、11%の市場シェアを持っており、国内第2位の規模である。

また、機能性インキでは、高度な偽造防止技術を持ち、国内の住民票用紙や印鑑証明書に使用されるカラーコピー防止等の偽造防止インキでは国内100%の市場シェアを獲得している。その他、示温インキや香料インキ等の製造販売も行っている企業である。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ タイをハブとして ASEAN 地域への販路拡大を推進

過去にも印刷機メーカーの紹介等で輸出実績はあるものの、台湾・中国以外では、その後の市場開拓ができていなかった。今後の国内市場の縮小化を鑑み、現在、同社が本格的に海外展開を進めている中で、2015年に中小機構の支援（FS 現地調査と外国語版ウェブサイト構築支援）を受け、現地ローカル市場への輸出を開始した。現在、数社への輸出が軌道に乗り、タイをハブとして ASEAN 地域への販路拡大も推進している。英語版ウェブサイトも、海外営業ツールとして活用している。



海外展開を本格化

▶▶▶ 高品質を武器に、特殊インキで国内シェアはトップクラス

国内シールラベル印刷用 UV インキでは、第2位のマーケットシェアを持っている。また、示温インキや香料インキといった特殊インキのうち、特に高度な偽造防止技術によるインキは住民票用紙・印鑑証明書等に使用され、国内シェアは100%となっている。同社の強みは「絶対的な高品質」と「少量多品種緊急対応」である。製品を顧客毎に、場合によっては印刷機毎にカスタマイズする対応力・機動力により、顧客からの評価を得ている。



UV インキ

▶▶▶ 製造現場の環境改善で「世界一キレイなインキ工場」を目指す

経営者の強力なリーダーシップの下、積極的な海外展開も回り、売上を伸ばしている。かつては「3K」の現場であったインキ製造工場を、「世界一キレイなインキ工場」として目指し、5S を徹底し、環境にも配慮した就業環境を構築している。

また、社員には、社内の決まり事を全社員がしっかり守る風土を作るためにも、法令遵守・道徳的マナーを徹底しており、職場環境を「安全・安心・快適」に保っている。



キレイな工場と社員教育